

花咲

はな さき



上川町マウンテンバイクコース 撮影：瀬戸 弾

診療科紹介 外科	2
看護部の紹介	3
パーキンソン病市民公開教室	4
旭川医療センター健康まつりを開催	4
ふくふく	5
訪問看護ステーションはなさき	5
外来担当医表	6

～わたくしたちの理念～

わたくしたちは、安全で質の高い医療を提供し、
患者さんの目線に立ち、信頼される病院をめざします。
国立病院機構の病院として、
みなさんの健康と幸福をいつも願っています。

(広報室より)

広報誌「花咲」は、幅広い方々に愛読されるような広報誌を目指しております。ご意見ご感想などございましたら、下記メールアドレスまでお願いいたします。
旭川医療センター広報室
E-mail 103-renkei@mail.hosp.go.jp

診療科紹介

外科「患者さんに合わせた外来診療のために」

院長、手術センター長 青木 裕之

【基本方針】

当科は、呼吸器外科、消化器外科、一般外科手術を担当しております。胸腔鏡、腹腔鏡などを積極的に取り入れ、安全、確実かつ疼痛の少ない低侵襲手術を目指します。

わかりやすいインフォームドコンセントを心掛け、患者さん、ご家族に満足していただけるよう努力します。また、個々の患者さんに合わせた最善の治療方法を検討します。

【診療紹介】

2025 年は 267 例の手術を行い、胸部（肺がん、気胸など）約 23%、腹部（胃がん、大腸がんヘルニアなど）約 44%、その他（乳がん、甲状腺、C V ポート造設など）約 33%の割合でした。アフターコロナの影響がつづき、全身麻酔手術、特に呼吸器領域の手術の減少が目立ちましたが回復を目指します。

当院外科は、少人数スタッフで胸部・腹部にわたり手術を行っており、多彩な症例に対応しております。2020 年から、内視鏡技術認定医の山上医師、2026 年より、井原医師が加わり、消化器外科手術、特に腹腔鏡下手術の増加に期待しております。

これまでも悪性腫瘍治療に力を入れておりますが、今年度、悪性腫瘍手術は全麻症例の約 45%と減少し、特に肺癌症例が 30 例と減少しました。

消化器の主な癌の症例数は、胃腫瘍 3 例、結腸直腸腫瘍 33 例でやや減少傾向でした。

また、鏡視下手術（胸腔鏡、腹腔鏡）の割合は、年々増加し、癌手術患者においても早期回復、早期退院が可能になっています。

他科との連携の下、術前・術後の化学±放射線療法、さらに緩和医療も施行しております。

中心静脈用 port 挿入手術も当科で担当し、年間 75 例を数え、化学療法の安全性を高めています。

血液人工透析は、導入から維持療法まで施行しており、7 床と少数ではありますが結核などの感染症患者も含めて対応しております。（個室 1 床）

外科スタッフ不足は続いておりますが安全・安心な外科診療を目指し、今後も全力を尽くしたいと思います。

【スタッフ】

青木裕之 院長、手術センター長

山上英樹 消化器外科部長、
臨床教育研修部長

渡邊一教 呼吸器外科医長

前田 敦 外科医長

井原一樹 外科医師



看護部の紹介

「ともに学び、ともに成長する」

副看護部長 溝江 裕子

当院の看護部門は5つの病棟と外来、中材・手術室、地域連携室、訪問看護ステーションと計9つの看護単位で構成され、約200名の看護職員が看護を実践しています。

看護部は「私たちは、患者さん一人ひとりの人権を尊重し、いつも専門的で質の高い医療知識と技術で、安全で安心な看護を行います。」という看護部理念のもと、患者さんが安心して療養できるよう、思いに寄り添う看護を心がけています。

近年、少子高齢化や社会情勢の複雑化、物価高騰など、医療を取り巻く環境は厳しさを増しています。そのような状況でも、患者さんひとり一人に寄り添いながら、日々の学びを大切に、努力しています。

2023年、日本看護協会から「看護職の生涯学習ガイドライン」が示されました。看護職は、人々の健康を支えるために、生涯を通して学び続ける責任があるとされています。私たちも専門職として、日々研鑽し、最善のケアを提供していかなければなりません。

当院では看護職員の能力開発として、キャリアラダー制度を導入しています。このキャリアラダー制度を通して、新人看護師から中堅、ベテランまでこのキャリアラダーにチャレンジし、学びを深め、日々の看護実践に活かしています。今年度は看護職が経営的視点を養い、経営に参画できるよう、旭医研修として経営研修が盛り込まれました。事務との協働を通じて、病院全体で、医療・看護の質を高めるといった取り組みは、これからも続けていきたいと考えています。

当院は、認定看護師が6名、特定行為研修修了者が6名おり、特定行為研修の施設としての役割も担っています。さらに、今年からは訪問看護が24時間体制となり、地域医療を支える大切な機能として期待されています。それぞれが専門性を発揮し、地域の人々の健康を支え、貢献していく使命を果たすことが求められます。

仕事を通して得られる経験は、私たちにとって大きな学びであり、患者さんや地域に貢献できることは、やりがいや喜びにつながります。これまでの慣習にとらわれず、新しいことにも挑戦できるよう、看護部として職員を支えていける組織づくりを目指しています。

学び続ける姿勢を大切にしながら、看護職員ひとり一人が持てる力を最大限に発揮できるよう、これからも、チームで力を合わせて取り組んでまいります。



パーキンソン病市民公開教室 ～最新治療などのお話～

理学療法士 坂本 亮平



令和8年7月11日（土）、第223回パーキンソン病市民公開教室がアートホテルにて開催されました。天候は残念ながら1日通しての雨となってしまいましたが、今年度は当院パーキンソン病センター長の片山隆行 医師、小林くるみ 看護師、野呂郁絵 作業療法士が講演を行い、およそ170名の方が教室に参加されました。

本講演では、はじめに片山医師より「パーキンソン病の基本知識と最新治療について」の演題でお話いたしました。パーキンソン病の基礎知識はもちろん、パーキンソン病薬についての内容や近年研究されている様々な治療法について、などといった内容を講演していただきました。続いて小林看護師より「パーキンソン病の生活と工夫」、野呂作業療法士より「パーキンソン病患者が自分らしい生活を続けるために」と、どちらも日常生活に焦点をあててお話いたしました。パーキンソン病は様々な運動症状や非運動症状がみられ日常生活が今までよりも大変になってしまいます。そんな方へどのような工夫で日常生活をよりよく過ごすことができるかを知っていただくため、歩行、トイレ、お風呂、入浴、家事動作などに分け様々な工夫の方法を教えてくださいました。また、最後には前院長である木村 隆 医師からもお話をいただき、本講演を終了いたしました。

当院では毎月第3週の金曜日にパーキンソン病教室を開催しております。そこでも同様にパーキンソン病に関する講演を行い最新の情報を発信しています。また講演後には音楽に合わせて楽器の演奏や運動を行う音楽療法も行っておりますので、興味を持った方はぜひ足を運んでくださると幸いです。これからもパーキンソン病について当院は皆様へ貢献できますよう努めていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

第9回 旭川医療センター健康まつり2026 開催!

旭川医療センターでは、地域の皆さまに健康や医療への理解を深めていただくため、「第9回 健康まつり2026」を開催します。健康チェックや医療体験コーナーのほか、医療講演、相談コーナー、ステージイベントなど、ご家族で楽しみながら健康について学べる内容となっています。参加無料ですので、ぜひお気軽にご来場ください。



第9回 旭川医療センター健康まつり2026

参加無料

令和8年10/3(土) 旭川医療センター (旭川市花咲町7丁目4048番地) 無料駐車場200台有

ステージイベント

- 10:15～11:00 Mr.黒田の「もうちょっと歌わせて」
- 11:05～11:40 バトントピア Drill Team FUN
- 11:45～13:00 医療講演
 - 11:45～12:05 「認知症について」 地域診療部長 片山 隆行
 - 12:05～12:25 「安心して地域で生活するために」 社会福祉士 島崎 明香
 - 12:25～12:45 「24時間対応になった はなさき訪問看護ステーション」 訪問看護ステーション 木内 陽子
- 13:15～14:00 バンド演奏 メディカルリズムギックス

体験コーナー

- 10:00～14:00
 - 内視鏡を動かしてみよう
 - ちびっ子写真館(白衣でスナップ)
 - 調剤してみよう!

相談コーナー

- 10:00～14:00
 - 医療福祉相談
 - 栄養士による栄養相談

健康チェックコーナー

- 10:00～14:00
 - 血圧 ●血糖 ●骨密度
 - 血算年齢 ●物忘れ
 - 「骨密度」 ●「血算年齢」は、セカンドとなり、人前に誇れる数字です。正確な値にて次の時間に整理券を配布します(各20名) 番号順にご案内します 13:00～ 13:15時 13:15時～ 13:30時

キッチンカー

- 10:00～14:00
 - スムージー
 - ふんせん
 - 院内(屋上)ツアー

お楽しみコーナー

- 10:00～14:00
 - すべて無料!
 - 抽選会

売店コーナー

- 10:00～14:00
 - 焼きたてパン販売
 - 500円以上購入でペットボトル飲料プレゼント

お問い合わせ先 旭川医療センター TEL (0166) 51-3161 〒070-8644 旭川市花咲町7丁目4048番地

ふくふく

未来の看護師を育むために～病院見学会を通じて～

副看護師長 井上 佳倫

7月29日、病院見学会を開催しました。4名の看護学生さんをお迎えし、病棟見学や先輩看護師との交流を行いました。病棟見学では、出勤から退勤までの流れに沿い、実習ではみる事ができない更衣室や休憩室もご案内しました。実際の医療現場の雰囲気や、自分が働く姿をイメージしていただく貴重な機会となりました。

参加者の皆さんは、真剣な表情で説明に耳を傾けていました。先輩看護師との交流では、休みの日の過ごし方、福利厚生などについて積極的に質問されていました。将来の看護師像を具体的に思い描いていただけたのではないかと感じています。

私は、副看護師長会の「人材育成チーム」として、今回の病院見学会の他にも、看護学校への訪問、Webでの病院紹介も実施しています。看護師として働くやりがいや、患者さんとの関わり大切さを伝えることを心がけています。看護師不足が課題となる中、未来の医療を支える人材の育成は重要な使命の一つと考えています。学生の皆さんが看護という職業や、当院で働くことの魅力を感じ、活躍していただけるきっかけとなれば大変うれしく思います。

これからも、地域の医療を支える人材育成の一環として、未来の看護師を育てる活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



訪問看護ステーションはなさき — 24時間対応で、在宅療養を支援します —

このたび、訪問看護ステーションはなさきでは、地域の皆さまにより安心して在宅療養を続けていただけるよう、令和8年7月1日より24時間対応体制を開始いたしました。

ご自宅で療養されている方やご家族にとって、「夜間に体調が悪くなったらどうしよう」「休日に相談できるところがなくて不安」といった心配は少なくありません。

当ステーションでは、看護師が24時間365日、電話でのご相談に対応し、必要に応じて緊急訪問を行う体制を整えています。夜間や休日でも、療養生活に関する不安や心配をご相談いただけます。

訪問看護では、主治医の指示のもと、以下のような支援を行っています。

- 体調の確認・健康管理
- 服薬支援
- 点滴・カテーテルなどの医療処置や管理
- 褥瘡（床ずれ）の処置
- 清潔ケア（清拭・入浴介助）
- リハビリテーションの支援
- ご家族への介護方法の助言
- ご家族の不安や負担に対する精神的な支援

住み慣れた地域やご自宅で、その人らしい生活を安心して続けていただけるよう、医師やケアマネジャー、関係機関と連携しながら支援してまいります。

訪問看護について「利用できるのかな?」「どんな支援が受けられるのだろう?」など、ご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。

訪問看護ステーションはなさき 電話：0166-51-3908



外来担当医表

令和8年7月1日現在

受付時間 午前8時30分から午前11時30分まで〔再来受付機は午前8時。〕

※この予定表は都合により変更となる場合がありますので、ご了承願います。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	B 1 診察室⑪		高橋 洸	金子 未波	出張医	金子 未波
	B 1 診察室⑫	中村 慧一	上田 将司	上田 将司	中村 慧一	
	B 2 診察室⑬	藤田 結花	天満 紀之		藤田 結花	天満 紀之
	B 2 診察室⑭	堂下 和志		藤兼 俊明	藤兼 俊明	堂下 和志
	疾患センター外来 COPD (慢性閉塞性肺疾患) 午後診療 13:00~14:00 (予約診療のみ)	(センター長) 堂下 和志 診察室⑭	(新患) 禁煙外来 (予約制)			(センター長) 堂下 和志 診察室⑭
脳神経内科	A 1 診察室①	(新患) 岸 秀昭	(新患) 片山 隆行	(新患) 新患担当医	(新患) 黒田 健司	(新患) 野村 健太
	A 1 診察室②		(再来) 野村 健太		(再来) 岸 秀昭	
	A 2 診察室⑥	(再来) 黒田 健司	(再来) 木村 隆		(再来) 木村 隆	(再来) 片山 隆行
	A 2 診察室⑦					(再来) 黒田 健司
	A 2 診察室⑧					
消化器内科	疾患センター外来 パーキンソン病		(新患) 片山 隆行 診察室①			
	A 1 診察室③				(再来) 出張医(西村秀夫)	
	A 1 診察室④	(新患・再来) 横浜 史郎		(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎	(再来) 横浜 史郎
	A 1 診察室⑤		(再来) 玉木 陽穂	(新患・再来) 玉木 陽穂	(糖尿病) 出張医 (予約制)	(新患) 玉木 陽穂 第1, 3, 5週
	A 2 診察室⑨	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫		リウマチ(新患・再来) 平野 史倫
循環器内科	A 2 診察室⑩	(再来) 斉藤 裕樹	(新患) 佐藤 恵輔	(再来) 出張医(西村秀夫) 午後のみ	(新患・再来) 斉藤 裕樹	(再来) 佐藤 恵輔 第2, 4週(新患・再来)
	特殊外来	(甲状腺) 平野 史倫 診察室⑨		(骨粗鬆症) 平野 史倫 診察室⑨		
	疾患センター外来 リウマチ	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨			センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨
	B 1 診察室⑭	石田 紀子	野呂 忠孝	野呂 忠孝	石田 紀子	野呂 忠孝
	B 1 診察室⑬			石田 紀子 (予約制)		
小児科 一般外来	ペースメーカー外来 (予約制)					

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 一般外来	D 診察室② 午前	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人
	D 診察室② 午後	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)		

※小児科一般外来午後(月~水)受診希望の方は、事前に小児科外来へ問い合わせください。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 発達神経外来	D 診察室① 午前	宮本 晶恵	宮本 晶恵		宮本 晶恵	
	D 診察室① 午後	宮本 晶恵	宮本 晶恵	佐々木 彰	宮本 晶恵	

※小児科発達神経外来は初診・再診とも完全予約制となっております。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
外 科	C 診察室⑪	青木 裕之	井原 一樹			前田 敦
	C 診察室⑫	渡邊 一教	山上 英樹			山上 英樹
	J 2階透析室	透析		透析		透析

※外科は、火・水・木曜日は手術日です。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
放射線治療科	G 放射線診察室		宮野 卓		宮野 卓	

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
泌尿器科	B 2 診察室⑬					出張医

※泌尿器科の受付時間は、午後1時30分から午後4時となっております。

予約変更、問い合わせについて

予約変更、予約内容の問い合わせは平日14:00~16:30の間
にお願いします。

※予約日当日のキャンセル等お急ぎの場合は、代表番号0166-51-3161までご連絡下さい。

☎ 0166-59-7001